



【財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構とは…】

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

当財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

平成24年度

7月～9月(Vol.2)

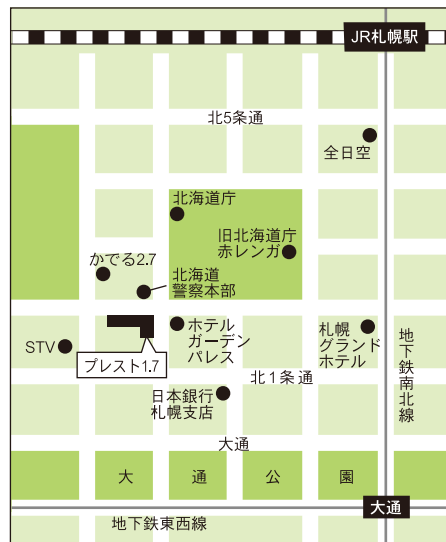
アイヌ語 ラジオ講座テキスト

講師 押野 朱美・押野 里架

Vol.2

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

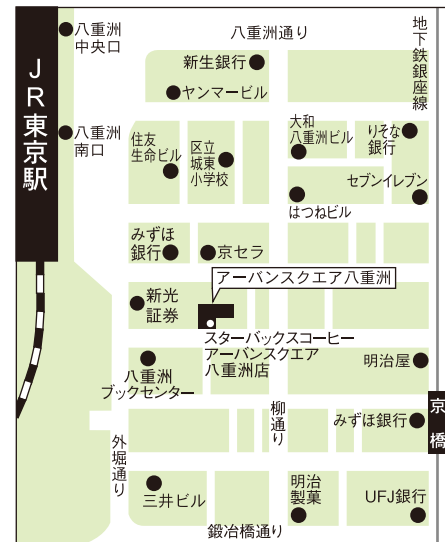
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7(5階)



The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture (FRPAC)
Presto 1.7 (5F), Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>
e-mail : ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階)



Ainu Culture Center, Tokyo
Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail : acc-tokyo@frpac.or.jp

STVラジオで放送中

- ◆本放送 毎週日曜日 あさ 7:05～7:20
- ◇再放送 毎週土曜日 よる 23:15～23:30

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

平成24年度

7月▶9月(Vol.2)

アイヌ語 ラジオ講座テキスト

講師 押野 朱美・押野 里架

Vol.2



放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

講師のプロフィール



里架さん

朱美さん

おしの あけみ おしの りか
押野 朱美(姉) 押野 里架(妹)

むかわ町出身の双子姉妹。幼少期から祖母や母の影響で、アイヌの唄や踊りに触れる。中学生の時、カナダ先住民との交流経験によりアイヌ民族への関心が高まり、アイヌ語・アイヌ文化を本格的に学び始める。

アイヌ語指導者育成事業 第5期修了生。

苫小牧駒澤大学国際文化学部国際文化学科卒業。

白老町役場企画振興部企画制作課アイヌ施策推進室学芸員(里架さん)。

協力者の紹介

■支援研究者

さとう ともみ
佐藤 知己

北海道大学大学院文学研究科教授。同アイヌ・先住民研究センター兼務教員。研究分野は言語学・アイヌ語・北方言語。研究内容はアイヌ語を中心とする言語の記述的、文献的研究。

主著に、『アイヌ語文法の基礎』(大学書林, 2008年)

■文化指導

よしむら ふゆこ
吉村 冬子

むかわ町在住。両講師の祖母。日常生活の中でアイヌ語を身につける。昭和59年鶴川アイヌ文化伝承保存会の設立当初から会員として古式舞踊・儀礼・口承文芸など伝承保存活動を行う。

平成6年から鶴川アイヌ語教室助手、講師を務める。

平成10年アイヌ語弁論大会最優秀賞受賞。

その他、多数の講演、執筆活動を実施。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものはなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言(鶴川の方言)をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テ - マ	ページ
7月	1日	14	否定の表現(1)	4
	8日	15	否定の表現(2)—否定の意味を含む基本動詞	6
	15日	16	命令、禁止の表現	8
	22日	17	人称接辞—エン「私を」、エ「お前を」	10
	29日	18	アペフチカムイ①(火の神の神謡)	12
8月	5日	19	指示詞—タン tan、タアン taan、トアン toan	14
	12日	20	所有の表現—「~の」の言い方(1)	16
	19日	21	所属形—「~の」の言い方(2)	18
	26日	22	アペフチカムイ②(火の神の神謡)	20
9月	2日	23	接続助詞(1)—「~て」の言い方	22
	9日	24	接続助詞(2)—条件の言い方	24
	16日	25	接続助詞(3)—理由、目的、逆接の言い方	26
	23日	26	アペフチカムイ③(火の神の神謡)	28
	30日	27	アペフチカムイ④(火の神の神謡)	29

※当テキストに掲載している神謡アペフチカムイは、長文かつ、難易度が高いため、Lesson26,27にて詳細に取り組みます。

例文

(1) カニ アナクネ トノト ソモ クク ワ。

káni anakne tónoto somo ku-ku wa.

私 は 酒 ない 私が-飲む よ 「私は酒を飲まないよ。」

(2) クニヒ オツ タ カン ペ ネ クス、

k-únihi ot ta k-an pe ne kusu,

私の家 中 に 私が-いる もの である ので

クソイネ カ ソモ キ。

ku-soyne ka somo ki.

私が-出る も ない する

「自分の家にいたものだから私は外に出なかった。」

(3) カニ アナクネ ムカワ ウン クル カ ソモ クネ。

káni anakne mukawa un kur ka somo ku-ne.

私 は 鵜川 の 人 も ない 私が-である

「私は鵜川の人ではない。」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アナクネ	anakne	～は
アン	an	ある、いる
ウニヒ	unihi	～の家
ウン	un	～に住んでいる、～の
オツ	ot	中、ところ
カ	ka	～も
カニ	káni	私
キ	ki	する
ク	k-	私が、私の
ク	ku-	私が、私の
ク	ku	飲む
クス	kusu	～ので
クル	kur	人
ソイネ	soyne	外に出る
ソモ	somo	ない
タ	ta	～に
トノト	tónoto	酒
ネ	ne	～である
ペ	pe	もの
ムカワ	mukawa	鵜川
ワ	wa	～ね、～よ

解説

否定は、人称接辞の付いた動詞(動詞の人称形と言います)の直前に否定を意味するソモ somo を付けるか、人称形の直後にカ ソモ キ ka somo ki というやはり否定の意味を表わす形式を付けて表します。人称接辞については既に勉強しました。「飲む」はク ku ですが、「私は飲む」ならば「私は」を意味する人称接辞ク ku- を動詞ク ku「飲む」の前に付けてクク ku-ku とします。それでは、「私は飲まない」という否定の意味を表したい時はどうするか。最初に述べたように、大きく分けて二つの場合があります。

- クク ku-ku「私は飲む」の「直前」に否定の副詞 somo「ない」を置く。つまり、ソモ クク somo ku-ku とする。
- クク ku-ku「私は飲む」の「直後」に ka somo ki「しない」を置く。クク カ ソモ キ ku-ku ka somo ki となる。ka somo ki は、直訳すると「も(ka) ない(somo) する(ki)」(=「～もしない」)ということですが、一種の否定の意味の慣用語になっていて、「～もしない」という強い否定の意味はなくなっているようです。ただ単に「～しない」という意味を表します。

否定にはこの二つのやり方がありますが、どちらも「～しない」という否定の意味を表し、特に際立った意味の違いはないようです。ただし、カ ソモ キ ka somo ki という言い方の方がよく見られるようです。

「～だ、～である」を否定した「～でない」という意味を表したい場合は、「名詞+ka +somo +人称接辞+ne」という形になります。「私は鵜川の人間ではない」はムカワ ウン クル カ ソモ クネ mukawa un kur ka somo ku-ne となります。ne「～である」も動詞の一種ですから、理論上は、ムカワ ウン クル クネ カ ソモ キ *mukawa un kur ku-ne ka somo ki という形があってもよいはずですが、実際にはムカワ ウン クル カ ソモ クネ mukawa un kur ka somo ku-ne となります。

例文

1) クイペ ku-ipe「私は食事する」(発音は kúype)を否定の形式にしないさい。

クイペ ku-ipe 「私は食事しない」

クイペ ku-ipe

2) サツポロ ウン メノコ クネ Satporo un menoko ku-ne「私は札幌の女だ」を否定の形式にしないさい。

サツポロ ウン メノコ クネ

Satporo un menoko ku-ne 「私は札幌の女ではない」

今日のポイント



- ・ソモ somo + 動詞人稱形
- ・動詞人稱形 + カ ソモ キ ka somo ki
- ・名詞 + カ ソモ ネ ka somo ne(ネ ne は人稱によって変化)

例文

(1) ト 안타 カムイチェブ アン ナ。
toanta kamuycep an na.
あそこに サケ ある よ 「あそこにサケが(置いて)あるよ。」

(2) ケウンケライ ヤッカ、 オヌイタサ クコレ プ カ イサム。
k-eunkeray yakka, onuytasa ku-kore p ka isam.
私が-もらう ても 代わりに 私が-与える もの も ない 「私はもらってもやるものがない。」

(3) クイタク ハウエ エエラムアン?
ku-itak hawe e-eramuan?
私が-話す 事 お前が-わかる 「私が話す事がお前にわかるか。」

(4) アプト ルイ シリ カ ケランペウテク。
apto ruy siri ka k-eranpewtek.
雨 降る 様子 も 私が-知らない 「雨が降っている様子も私は知らない。」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アプト	apto	雨
アン	an	いる、ある
イサム	isam	いない、ない
イタク	itak	話す
エ	e-	お前が、お前は
エウンケライ	eunkeray	もらう
エラムアン	eramuan	わかる
エランペウテク	eranpewtek	わからない
オヌイタサ	onuytasa	代わりに
カ	ka	~も (否定の助詞)
カムイチェブ	kamuycep	サケ
ク	k-	私が、私は
ク	ku-	私が、私は
コレ	kore	与える
シリ	siri	有様、様子
ト 안타	toanta	あそこに
ナ	na	~よ、~ぞ
ハウエ	hawe	話
プ	p	もの
ヤッカ	yakka	~ても
ルイ	ruy	降る

解説

前のレッスンで勉強したように、アイヌ語の否定の表現は、次のようなパターンで作ることができました。

- 1) ソモ somo + 動詞人称形 例: ソモ クク somo ku-ku「私は飲まない」
- 2) 動詞人称形+カ ソモ キ ka somo ki 例: クク カ ソモ キ ku-ku ka somo ki「私は飲まない」

しかし、アイヌ語の基本的な動詞の中には、もともと否定の意味を含んでいて、このパターンに従わないものがあります。アン an「ある」に対してイサム isam「ない」、エラムアン eramuan「わかる」に対してエランペウテク eranpewtek「わからない」のようなものが代表的です。エラムアン カ ソモ キ eramuan ka somo ki「わからない」とは普通は言わないようですので、代わりに、エランペウテク eranpewtek「わからない」という動詞を覚えて下さい。また、否定の意味を含んでいるので、直前にカ ka「~も」という否定の助詞を取ることもよくあります。強い否定の意味にはならないようですので、「~もない」、「~もわからない」ではなくて、ただ「ない」、「わからない」と訳しておけばよいでしょう。

例題

適当な言葉を入れて否定の言い方に直しましょう。

アイヌイタク ケラムアン
aynuitak k-eramuan 「アイヌ語が私はわかる」

アイヌイタク 「アイヌ語が私はわからない」

今日のポイント

	肯定	否定
アン an	「ある、いる」	イサム isam 「ない、いない」
エラムアン eramuan	「知る、わかる」	エランペウテク eranpewtek 「知らない、わからない」

アイヌプリ® アペフチカムイ

アペフチカムイはとても位の高い女の神様だと教えてもらいました。カムイノミをする時に、イヨマレといってお酒を注ぐことがあるのですが、その時にお酒が入っている器が鼻よりも低い位置にあると、アペフチカムイが怒ると言われました。だから器は鼻よりも高い位置に持って、イヨマレをしなさいと母親から教わりました。

例 文

(1) トノト ク ヤン。
tónoto ku yan.
酒 飲む なさい

「お酒を飲みなさい。」

(2) エ。 イヤイライケレ。
e. iyayraykere.
はい ありがとう

「はい。ありがとう。」

(3) トノト イテキ ク ヤン。
tónoto iteki ku yan.
酒 な 飲む なさい

「お酒を飲まないでください。」

単 語

アイヌ語	日本語訳	備考
イテキ iteki	決して~な	
イヤイライケレ iyayraykere	ありがとう	
エ e	はい	
ク ku	飲む	
トノト tónoto	酒	
ヤン yan	~なさい	

解 説

アイヌ語の動詞は「誰がその行為を行うのか」が必ず動詞に表示されます。このような要素を「人称接辞」と呼ぶことは既に勉強しました。例えば「私」がその行為を行うのであればク ku-「私が」またはク k-「私が」という人称接辞が動詞に必ず付けられます。人称接辞は義務的ですから、前後関係から意味が推測できる場合でも、勝手に省略することはできない、ということも学びました。

しかし、動詞であっても例外的に「誰が」を意味する人称接辞が付かないことがあります。それは動詞が「命令」、「禁止」を意味する場合です。「命令」、「禁止」の行為を行う主体は、原則、命令される相手、すなわち「お前が、君が」という二人称に決まっています。ですから、命令、禁止の場合は、わざわざ「お前が、君が」に当たる人称接辞を動詞に付けず、動詞の裸の形を用います。動詞に何も付かない場合は三人称を意味するのが原則でしたが、命令、禁止の場合も何も付かないので誤解の恐れがあるわけですが、通常、命令は文の最後が強く長めに発音されて、命令であることがわかるように発音されますので、実際には誤解の恐れはめったにありません。

なお、ヤン yan を動詞の命令形の直後に付けると「~なさい」といういい意味になります。ただし、アイヌ語の動詞の中には単数形、複数形の区別を持つものがありますが、単複の区別のある動詞の場合には、ヤン yan は複数形にしか付かない、という規則があります。詳しくは複数形のところで学びます。例文(1)、(3)のク ku 「飲む」は単複の区別がない動詞なので、直後にヤン yan を付けるだけでいい命令になります。

例 題

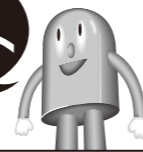
サッポロ ウン カルパ Satporo un k-arpa「札幌(Satporo)へ(un)私が(k-)行く(arpa)」、
トノト クク tónoto ku-ku「私は酒を飲む」を、空白に適切な形を入れて、命令の表現に直しなさい。

サッポロ ウン ! 「札幌へ行け!!」
Satporo un

トノト 「酒を飲め!!」
tónoto

トノト 「酒を飲みなさい!!」
tónoto

今日のポイント



命令:二人称主格人称接辞を省略した動詞(+ ヤン yan)
禁止:イテキ iteki + 二人称主格人称接辞を省略した動詞(+ ヤン yan)

MEMO

アイヌプリ⑨ おまじない

母が子どものころ、となりの家に祖母が作った料理を持っていくことがあったそうなのですが、料理を持っていく際に、料理に悪いものが入らないようにと“おき”(火が残っている炭)を上に乗せられていたそうです。持って行く時間が夜だったので、料理だけでなく、持って行く人にも悪いものが付かないようにというおまじないのかな、と母が話してくれました。

例文

(1) エオシマケ タ アン イタンキ ウク ワ

e-osmake ta an itanki uk wa

お前の-後ろ に ある お椀 取る て

「お前の後ろにあるお椀を取って下さい。」

エンコレ ヤン。

en-kore yan.

私に-与える なさい

(2) キナ オハウ パテク ポロンノ エ ヤン。

kina ohaw patek poronno e yan.

山菜 おつゆ だけ たくさん 食べる なさい 「山菜の汁ばかりたくさん食べなさい。」

単語

アイヌ語		日本語訳	備考
アン	an	ある、いる	
イタンキ	itanki	お椀	
ウク	uk	取る	
エ	e-	お前が、お前の、お前を	
エ	e	食べる	
エン	en-	私を、私に	
オシマケ	osmake	後ろ	
オハウ	ohaw	汁	
キナ	kina	草、山菜	
コレ	kore	与える	
タ	ta	～に	
パテク	patek	～だけ、～ばかり	
ポロンノ	poronno	たくさん	
ヤン	yan	～なさい	
ワ	wa	～して	

解説

これまで繰り返し述べたようにアイヌ語の動詞は「誰がその行為を行うのか」を意味する要素（「人称接辞」）が必ず動詞に表示されます。例えば「私」がその行為を行うのであればク ku-「私が」またはク k-「私が」という人称接辞が動詞に付けられます。これに対して、アイヌ語には、「私を、私に」、「お前を、お前に」を意味する形式も別にあります。必要な場合には動詞にそれらが付けられます。

たとえば、例文(1)のエンコレ en-kore「私に与えろ」は、命令文ですので主語の人称は表示されませんが、

目的語のエン en-「私を、私に」が付けられています。このような目的語の人称を表す要素を「目的格人称接辞」と言います。目的格人称接辞の代表的な使い方は二つあります。一つは目的語を表す用法で、もう一つは「前」、「後ろ」のような名詞（「位置名詞」と言います）に付いて、位置の基準（誰から見て「後ろ」、「前」なのか）を表す用法です。例文(1)のエオシマケ e-osmake「お前の・後ろ」は、実は直訳すると「お前を・後ろ」という意味で、エ e-は「お前を」に当たる目的格人称接辞です（位置名詞と目的格人称接辞についてはまた後ほど学びます）。三人称の目的格人称接辞は無表示（何も付かない）です。結局のところ、人称接辞は次の表のようにまとめられます（まだ出てきていない形式も補ってあります）。

	主格(～が、～は)	目的格(～を、～に)
一人称単数	ク ku-、ク k-	エン en-
一人称複数(除外)	チ ci-(他動詞)、アシ -as(自動詞)	ウン un-
一人称複数(包括)	ア a-(他動詞)、アン -an(自動詞)	イ i-
二人称単数	エ e-	エ e-
二人称複数	エチ eci-	エチ eci-
三人称単数、複数	(表示なし)	(表示なし)

一人称複数の「除外」は、相手を除外した「私達が、は」、「包括」は相手を含めた「私達が、は」を表します。「私達は遊びに行くけどあなたは勉強しなさい」の「私達」は「除外的」、「私達皆で一緒に遊びに行こう」と言う時の「私達」は「包括的」な「私達」ということとなります。また、表からわかるように、主格と目的格の形の区別があるのは一人称だけです。たとえば一人称単数では、「私は」はク ku-、「私を」はエン en-ですが、二人称単数では「おまえは」、「おまえを」はどちらもエ e-となって形の区別はありません。

今日のポイント



一人称には主格と目的格の区別がある。

MEMO

.....

.....

.....

アイヌ語⑩ トゥス

占いをする人のことをトゥスカルと呼ぶそうですが、拝んで何でも自分に霊を降ろすらしいです。リスにもトゥスニケとトゥスがついているのですが、木の実など食べている様子が拝んでいるようなのでトゥスと呼ばれているそうです。

アテーアテナ
(※繰り返し)

カニ アナクネ アペフチカムイ クネ ワ
káni anakne apehucikamuy ku-ne wa
私は火の女神です。

アコル ポン チセ アエプンキネ オカアン ワ
a-kor pon cise a-epunkine oka-an wa
私の小さい家を守っていました。

シノ ニシパ ピルカ ニシパ
sino nispa pirka nispa
とても立派な男性と

アエコテ ヒネ オカアン ワ
a-ekote hine oka-an wa
暮らしていました。

シネ アン ト タ
sine an to ta
ある日

アコル ニシパ
a-kor nispa
私の主人が

メノコル オルン トウイマル オルン アルパ キ ワ
menokoru or un tuymaru or un arpa ki wa
遠いトイレに行つて

ヘンバラ アン ヤクカ
henpara an yakka
いつになつても

アエコテ ニシパ エク シリ カ イサム キ ワ
a-ekote nispa ek siri ka isam ki wa
主人が来る様子也没有。

オリパク トウラ
oripak tura
遠慮と共に

メノコル オルン
menokoru or un
トイレを

インカルアン ワ
inkar-an wa
見ても

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア	a-	私が、私達が
アナクネ	anakne	～は
アペフチカムイ	apehucikamuy	火の神様
アルパ	arpa	行く
アン	-an	私たちが
イサム	isam	ない
インカル	inkar	見る
エク	ek	来る
エコテ	ekote	夫婦になる
エプンキネ	epunkine	守る
オカ	oka	ある、いる(複数形)
オリパク	oripak	遠慮
オルン	or un	～へ
カ	ka	～も
カニ	káni	私
キ	ki	する
ク	ku-	私が
コル	kor	持つ
シネ	sine	一つ
シノ	síno	本当の
シリ	siri	様子、有様
タ	ta	～に、～で
チセ	cise	家
ト	to	日
トウイマル	tuymaru	大便所
トゥラ	tura	共に
ニシパ	nispa	男性
ネ	ne	～である
ヒネ	hine	～していて
ピルカ	pirka	良い
ヘンバラ	henpara	いつ
ボン	pon	小さい
メノコル	menokoru	トイレ
ヤクカ	yakka	～でも
ワ	wa	～よ
ワ	wa	～して

解説

火の女神が主人公となる「神謡」(カムイユカル kamuyyukar)と呼ばれる物語です。一行ごとに「アテーアテナ」という意味のない「はやし言葉」がくり返されてリズムカルに語られます。なお、日常語と違って口承文芸ではア a-、アン -an、イ i- が単数の「私が、私を」を意味する形として使われます。だんだんに慣れて行きましょう。

MEMO

例文

(1) タン ペ ヘマンタ アン?

tan pe hemanta an?
このもの何ある

「これは何だ?」

(2) タン ペ アナクネ ポロ チェブ ネ ワ。

tan pe anakne poro cep ne wa.
このものは大きい魚であるよ

「これは大きい魚だよ。」

(3) タアン カツケマツ アナクネ アコル イタク イェ エアシカイ。

taan katkemat anakne a-kor itak ye easkay.
この奥さんは私達が持つ言葉言うできる

「この奥さんは私達の言葉(=アイヌ語)を話せる。」

(4) トアン クルマツ アコル イタク イェ エアシカイ。

toan kurmat a-kor itak ye easkay.
あの日本人の女性私達が持つ言葉言うできる

「あの日本人の女性、私達の言葉を話せる。」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア	a-	私達が、私達は(包括的一人称複数主格人称接辞)
アナクネ	anakne	～は
イェ	ye	言う、話す
イタク	itak	言葉、言語
エアシカイ	easkay	～できる
カツケマツ	katkemat	奥さん、女性
クルマツ	kurmat	女性
コル	kor	持つ
タアン	taan	この
タン	tan	この
チェブ	cep	魚
トアン	toan	あの
ネ	ne	～である、だ
ペ	pe	もの
ポロ	poro	大きい
ワ	wa	～よ

解説

アイヌ語で「この」を意味する単語は、タン tan、タアン taan、「あの」を意味する単語はトアン toan です。日本語の「それ」に当たる意味は、相手との距離が近いと感じている時はタアン taan、遠いと感じている時はトアン toan を使うということのようです。タン tan とタアン taan はどちらもすぐ近くにあるものを指しますが、タン tan は手に持っている場合のように非常に近い「この」、タアン taan はそれよりいくぶん遠い「この」を指すようです。なお、「これ」という意味を表すには、後ろに「ペ pe もの」という独立性の低い名詞を付けて tan pe 「このもの」のような形を作って表します。

アイヌ語で、「これは何だ?」に当たる言い方は、少し変わった言い方になります。日本語だと「これは何ですか」のように、「です」、「である」に当たる言い方をしますが、アイヌ語では例文(1)からわかるように「これ、何がありますか」のように「アン an ある」を使います。「です」、「である」を意味する動詞としては「ネ ne である、です」が別にあるので、ここでも「ネ ne」を使い、また、「～は」はアナクネ anakne で普通表すので、タン ペ アナクネ ヘマンタ ネ tan pe anakne hemanta ne? と言ってもよさそうですか、実際にはこうは言わないようです。「これは何だ?」は「タン ペ ヘマンタ アン tan pe hemanta an?」という決まった言い方で表される、ということのようですので、そのままひとまとまりの表現として覚えて下さい。

例題

次の日本語をアイヌ語に訳しなさい。

「あれは何ですか。」

「あれは小さい(ボン pon)魚だよ。」

今日のポイント

タン	tan	最近称	「(すぐ)これ」
タアン	taan	近称	「これ、それ」
トアン	toan	遠称	「あれ、それ」

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

所有の表現—「～の」の言い方(1)

例文

(1) タアン ペ アナクネ オッカヨ コル ペ ネ。
 taan pe anakne okkayo kor pe ne.
 このものは男持つものである

「これは男のもの(男用のもの)だ。」

(2) クコル チセ ソイ タ ヒナク ウン クル
 ku-kor cise soy ta hinak un kur
 私が持つ家外にどこの人

アプカシ コル アン シリ?
 apkas kor an siri?
 歩くつつある様子?

「私の家の外でどこの人が歩いているの?」

(3) クチセ ソイケ タ チクニ シネフ アン ワ。
 ku-cise soyke ta cikuni sinep an wa.
 私の家外に木一つあるよ

「私の家の外に木が一本あるよ。」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アナクネ	anakne	～は
アプカシ	apkas	歩く
アン	an	ある、いる
ウン	un	～に住む、～の
オッカヨ	okkayo	男
ク	ku-	私が、私は、私の
クル	kur	人
コル	kor	～を持つ、～の
コル	kor	～しながら、～しつつ
シネフ	sinep	一つ
シリ	siri	様子、有様
ソイ	soy	外
ソイケ	soyke	外
タ	ta	～に、～で
タアン	taan	この
チクニ	cikuni	木
ヒナク	hinak	どこ
ペ	pe	もの
ワ	wa	～よ

解説

「～の」という意味を表すには、コル kor という単語を使います。コル korはもともと「持つ」を意味する動詞ですから、オッカヨ コル ペ okkayo kor pe は、文字通りには、「男が・持つ・もの」(男用のもの、手甲など)という意味を表しています。注意しなければならないのは、「～の」という意味を表す場合にいつでもコル kor「持つ」が使えるかというと、そうではない場合もある、ということです。コル kor「持つ」を日本語の「～の」の意味で使って良いのは、原則、人から譲ってもらったり、人に譲ったりすることが可能なものに関する場合に限られます。「手甲」などは、人から譲ってもらうことが可能なものだから、「男のもの」という場合の「～の」にはコル kor が用いられています。「チセ cise 家」も理論的には人に譲ったり譲られたりすることが可能なものだから、「私の家」は、クコル チセ ku-kor cise となるわけです。

ただし、「家」は一種の物品ですが、それと同時に「住んでいる場所」という性格が強くて、他の物品のように簡単に譲ったり譲られたり、という考えになじまない点もあります。こういうものに対しては、「コル kor 持つ」を使わないクチセ ku-cise「私の家」という言い方が許される場合もあります。今述べたことはあくまでも原則で、実際になくなるのかは少しずつ覚えて慣れて行くしかない面もあります。

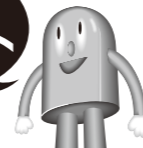
なお、簡単に譲ったり譲られたりが原則できないものの代表としては、「手」や「足」のような体の一部を意味する名詞があげられます。こういうものに対しては、コル kor「持つ」は使えません。例えば、「手」は テク tek ですが、「私の手」はクコル テク ku-kor tek「私が・持つ・手」とは言いません。テク tek「手」の「所属形」であるテケ teke という形式を使って、クテケ ku-teke と言わなければなりません。所属形については次のレッスンで学びます。

例題

次の空白に適切な単語を入れて下さい。

タン ペ アナクネ メノコ ペ ネ
 tan pe anakne menoko pe ne
 これ は 女 の もの だ

今日のポイント



「譲渡可能な所有」				
～	の	～		
人称接辞	+ コル kor	+ 名詞		
名詞	+ コル kor	+ 名詞		

MEMO

.....

.....

.....

.....

例文

(1) カム パテク ケ ワ クホニ アルカ。
kam patek k-e wa ku-honi arka.
肉 ばかり 私が食べる て 私の-腹 痛い 「肉ばかり私は食べて腹が痛い。」

(2) クサパハ アルカ。
ku-sapaha arka
私の-頭 痛い 「私の頭が痛い。」

(3) カニ アナクネ 「アケミ/リカ」 セコル クレヘ アン。
káni anakne "akemi/rika" sékor ku-rehe an.
私 は アケミ/リカ と 私の-名前 ある 「私の名前はアケミ/リカです。」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
アナクネ anakne	～は	
アルカ arka	痛い	
アン an	ある、いる	
エ e	食べる	
カニ káni	私	
カム kam	肉	
ク k-	私が、私は、私の	
ク ku-	私が、私は、私の	
サパ sapa	頭(概念形、または所属形)	
サパハ sapaha	頭(所属形)	
セコル sékor	～と	
パテク patek	～だけ	
ホニ honi	～の腹(所属形)	
ホン hon	腹(概念形)	
レ re	名前(概念形、または所属形)	
レヘ réhe	～の名前(所属形)	
ワ wa	～て	

今日の
ポイント



「譲渡不能な所有」
(他動詞) 主格人称接辞 + 名詞所属形

解説

「男の物」のように、「男が持つ物」、「男が所有する物」のような意味を表す「～の」は「コル kor 持つ」で表される、ということは既に前のレッスンで学びました。そして、「～の」を表す「コル kor 持つ」は日本語で「～の」を使う場合にいつでも使えるわけではなくて、譲り受けたり譲り渡したりできるものの場合に限られる、ということも学びました。それでは、「私のお腹」、「私の頭」、「私の名前」のような場合の「～の」はどうなるのでしょうか。自分の「お腹」、「頭」、「名前」は、簡単に譲り受けたり譲り渡したりできない、所有者との関係が強いものです。こういう場合に、「～の」に「コル kor 持つ」を使って、クコル ホン ku-kor hon「私のお腹」、クコル サパ ku-kor sapa「私の頭」、クコル レ ku-kor re「私の名前」のように言ってしまうと、ちょっとおかしい表現になってしまいます。自分の体の一部を取り外して誰かにあげてしまうことができるような感じですが、これは普通はあり得ないことです。このような場合、「～の」には「コル kor 持つ」は使わず、その代わりに名詞の「所属形」というものを使います。ホン hon「お腹」、サパ sapa「頭」、レ re「名前」のような、簡単に譲り渡しができない名詞(主として体の一部、またはそれに準ずるような「部分—全体」関係が自然に思い浮かぶような名詞)は、それぞれ次のような別の形(所属形)を持っています。

ホン hon「腹」 → ホニ honi または ホニヒ honihi「～の腹」(所属形)
サパ sapa「頭」 → サパ sapa または サパハ sapaha「～の頭」(所属形)
レ re「名前」 → レ re または レヘ réhe「～の名前」(所属形)

「私のお腹」、「私の頭」、「私の名前」はLesson17で学んだ人称接辞をこれらの所属形の前に付けて表現します。

クホニ ku-honi またはクホニヒ ku-honihhi「私のお腹」
クサパ ku-sapa またはクサパハ ku-sapaha「私の頭」
クレ ku-re またはクレヘ ku-rehe「私の名前」

ホン hon「お腹」、サパ sapa「頭」、レ re「名前」をそのまま使うと誰のものでもない「お腹というもの」、「頭というもの」、「名前というもの」という一般的な意味を表すので「概念形」と呼ばれます。ホン hon「腹」のように子音で終わる名詞は所属形の作り方が不規則で、一つ一つ覚える必要があります。母音で終わる場合は概念形と同じ形が所属形としても使えます。その場合、後ろにハ -ha、ヒ -hi、フ -hu、ヘ -he、ホ -ho をさらに付け加えて長い形にすることもありますが、意味は変わりません。一人称複数の場合は、他動詞に付く形が用いられます(アホニ a-honí「私達のお腹」、アサパ a-sapá「私達の頭」、アレ a-ré「私達の名前」)。

例題

Lesson17の人称接辞の表を参考にして次の形を言ってみましょう。

- 1)「お前の腹」
- 2)「お前達の頭」
- 3)「彼の名前」

アテーアテナ
(※繰り返し)

アエコテ ニシパ
a-ekote nispa
主人の

クリヒ カ イサム キ ワ
kurihi ka isam ki wa
姿もありません。

アコル ポン ヌプリ オルン インカルアン ヤッカ
a-kor pon nupuri or un inkar-an yakka
私の小さな山を見ても

アエコテ ニシパ クリヒ カ イサム キ ワ
a-ekote nispa kurihi ka isam ki wa
主人の姿もありません。

モシルパ オルン
mosirpa or un
村の上を

インカルアン ヤッカ
inkar-an yakka
見たけれども

モシルパ オツ タ カ
mosirpa or ta ka
村の上でも

アエコテ ニシパ オアル イサム キ ワ
a-ekote nispa oar isam ki wa
主人は全くいません。

モシルケシ オルン インカルアン ワ
mosirkes or un inkar-an wa
村の下を見ると

モシルケシ オツ タ
mosirkes or ta
村の下で

イワン チロンヌブ メノコ チロンヌブ ウ アン キ ワ
iwan cironnup menoko cironnup u an ki wa
たくさんの女キツネがいました

アエコテ ニシパ メノコル オルワ
a-ekote nispa menokoru or wa
主人はトイレから

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア	a-	私は、私が、人が
アン	-an	私が、私は
イサム	isam	ない
イワン	iwan	たくさん
インカル	inkar	見る
ウ	u	□調を整えるための音声で意味はありません。
エコテ	ekote	夫婦になる
オアル	oar	全く
オッタ	or ta	～には
オルワ	or wa	それから
オルン	or un	～の方を
カ	ka	～も
キ	ki	する
クリヒ	kurihi	姿
コル	kor	持つ
チロンヌブ	cironnup	～に、で
ニシパ	nispa	男性
ヌプリ	nupuri	山
ボン	pon	小さい
メノコ	menoko	女
メノコル	menokoru	女のトイレ
モシルケシ	mosirkes	村の下
モシルパ	mosirpa	村の上
ヤッカ	yakka	～でも
ワ	wa	～して

MEMO

例文

(1) チロンヌプ エク ワ トイ ウエンテ クス チロンヌプ クコイキ。

cironnup ek wa toy wente kusu cironnup ku-koyki
キツネ 来る て 畑 荒らす ので キツネ 私が-獲る

「キツネがやって来て畑を荒らすので私はキツネを獲った。」

(2) エアッカシ ワ エアルパ シリ?

e-apkas wa e-arpa siri?
君が-歩く て 君が-行く 有様? 「君は歩いて行くところなの?」

(3) タネ エアニ ヘマンタ エカル コル エアン シリ アン?

tane eani hemanta e-kar kor e-an siri an?
今 君 何 君が-する て 君が-いる 有様 ある?

「今、君は何をしているところなの?」

単語

アイヌ語		日本語訳	備考
アッカシ	apkas	歩く	
アルパ	arpa	行く	
アン	an	ある、いる	
ウエンテ	wente	荒らす	
エ	e-	君が、君は、お前が、お前は	
エアニ	eani	君、お前	
エク	ek	来る	
カル	kar	する、作る	
ク	ku-	私が、私は	
クス	kusu	～ので	
コイキ	koyki	獲る	
コル	kor	～て、～つつ、～ながら	
シリ	siri	有様、様子	
タネ	tane	今	
チロンヌプ	cironnup	キツネ	
トイ	toy	畑	
ヘマンタ	hemanta	何	
ワ	wa	～て	

解説

動詞の後ろに付いて、後続の文との様々な関係を示す助詞があります。このような助詞は「接続助詞」と呼ばれます。もっともよく使われる接続助詞は「ワ wa」です。この接続助詞は、日本語の「～て」とよく似た意味で使われます。つまり、「AしてBする」のように、二つの行為を時間の順番にやっけて行く、というような時に主として使われます。例文(1)では、まずキツネがやって来る、という行為があって、その次にキツネが畑を荒らす、という行為が起こるわけです。こういう場合は、「ワ wa ～て」で文をつなぎます。「ワ wa ～て」にはもう一つ、「やり方」、「手段」を示す用法もあります。例文(2)は「どうやって行くのか」という「行き方」を示す場合に「アッカシ ワ apkas wa 歩いて」と「ワ wa」が使われています。

日本語の「～て」と訳すことができる、もう一つ別の接続助詞があります。例文(2)の「コル kor」も「～て」と訳されますが、「ワ wa」とは少し意味が違います。「ワ wa」は二つの出来事が時間の順番に起こる、というニュアンスを持っているわけですが、「コル kor」を使うと、「AとBが同時に進行する」という意味を表します。例文(3)を例にとると、「何かをする」という行為と、「そこにいる」という行為が同時に起こっているわけです。日本語で言えば、「何かをしながらいる」、「何かをしつついる」のような感じでしょうか。決まり文句として、日本語の「～している」と同じような意味で使われますので、日本語に訳す時は、「～している」と訳せばよいでしょう。

例題

日本語に訳しなさい。

1) テクンペ クカル コル カン。

tekunpe ku-kar kor k-an.

2) コムケカル ワ クサバ アルカ

k-omkekar wa ku-sapa arka.

単語: テクンペ tekunpe 「手袋」、コムケカル omkekar 「風邪を引く」、サパ sapa 「頭」、アルカ arpa 「痛い」

今日の
ポイント



接続助詞

ワ wa 「～て」
コル kor 「～つつ、～ながら」

アイヌ語⑪ イチャルパ

イチャルパは先祖供養の際に、食べ物や飲み物などを撒き散らすことを言います。一つのものでもちぎって撒き散らすと先祖の世界ではたくさんになって困らないんだよと祖母に教えてもらいました。

このイチャルパは、祖母や、木下信子フチは今でもお墓参りや先祖供養に行ったときには行っている習慣です。

例文

(1) スサム アナクネ アサツケ ワ アエ コル ポ ケラアン。
 susam anakne a-satke wa a-e kor po kéraan.
 シシャモ は 私達が-干す て 私達が-食べる と なお おいしい
 「シシャモは干して食べるとなおおいしい。」

(2) アエブ ネ ヤクン ネブ ネ ヤッカ クコン ルスイ。
 aep ne yakun nep ne yakka ku-kon rusuy.
 食物 である ならば 何 である ても 私が-持る たい
 「食物なら何でも私は欲しい。」

(3) マカナク クイエ コル ピルカ？
 makanak ku-ye kor pirka?
 どう 私が-言う ば いい 「私はどう言ったらいい？」

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア a-	私達が(包括的)、私達は(包括的)、(一般に)人が、人は	「私達が」、「私達は」という意味がさらに広がって「人が」という意味になることもある。
アエブ aep	食物	
アナクネ anakne	～は	
イエ ye	言う	
エ e	食べる	
ク ku-	私が、私は	
ケラアン kéraan	おいしい	
コン kon	持つ	コル kor がルスイ rusuy の前でコン kon に変化したもの
コル kor	持つ	
コル kor	～と(いつも)、～ば	
サツケ satke	干す	
スサム susam	シシャモ	
ネ ne	～である	
ネブ nep	何	
ピルカ pirka	良い	
ポ po	なお、なおさら	
マカナク makanak	どう	
ヤッカ yakka	～ても	
ヤクン yakun	～ならば	
ルスイ rusuy	～たい	
ワ wa	～て	

解説

「～すれば～する」のような意味を表す文を条件文と言います。アイヌ語には条件文を作る接続助詞がいろいろあって使い分けが複雑です。だいたい、次のようになっています。

コル kor 「～ば、～と」： いつも必ずそうなる、という意味を含んでいる場合に使います。例文(1)を例にとると、「干して食べると(いつも必ず、法的的に)おいしい」というニュアンスを表しています。

ヤクン yakun 「～ば」： うしろに未来、意思、願望のような表現が来る場合に使用されることが多い条件の接続助詞です。例文(2)を例にとると、「食べ物だったら、手に入りたい」という願望の表現が後ろに来ています。このような場合はヤクン yakun が使用されることが多いです。

コル kor 「～ば」： 後ろに疑問の表現が来る場合にもコル kor が使用されることがあります。例文(3)では「どう言うならば、いいか」という疑問の表現が後ろに来ています。このような場合は条件の接続助詞としてコル kor が用いられることが多いです。

アイヌ語の条件の接続助詞は数が多くて使い方も複雑で難しいので、まずここで紹介した使い方を覚えて、だんだん慣れて行きましょう。

例題

次の空白に適切な接続助詞を入れて下さい。

1) アサツケ ワ アエ ケラアン
 a-satke wa a-e kéraan 「干して食べるとおいしい」

2) アエブ ネ ネブ ネ ヤッカ クコン ルスイ
 aep ne nep ne yakka ku-kon rusuy. 「食べ物なら何でもほしい。」

3) マカナク クイエ ピルカ
 makanak ku-ye pirka? 「どう言えばいい？」

今日の
ポイント

「条件の接続助詞」

	コル	kor	「～て」	(法的条件)
	ヤクン	yakun	「～ば」	(後に未来、意志、推量)
	コル	kor	「～ば」	(後に疑問)

例文

(1) シサムコタン オツ タ パテク カン ペ ネ クス
 sisamkotan ot ta patek k-an pe ne kusu
 日本人の村 所 に ばかり 私が³いる もの である ので

アコルイタク イェ クル アナクネ シネン カ イサム。
 a-kor itak ye kur anakne sinen ka isam. 「日本人の村にばかりいたものだから
 アイヌ語 言う 人 は 一人 も いない アイヌ語を話す人は一人もいなかった。」

(2) チェブコイキアン クス パイエアン ロ
 cepkoyki-an kusu paye-an ro.
 魚取りする-私達が³ ために 行く-私達が³ よう 「魚獲りをしに行きましょう。」

(3) トノト アナクネ ソモ クク コルカ
 tónoto anakne somo ku-ku korka
 酒 は ない 私が³飲む けれど

オチャ セコル アイェ ウセイ クク ワ 「私は酒は飲まないけれどお茶とい
 oca sekor a-ye úsey ku-ku wa. うお湯は飲むよ。」
 お茶 と 私達が³言う 湯 私が³飲む よ

単語

アイヌ語	日本語訳	備考
ア	a-	私達が(包括、他動詞)、私達は(包括、他動詞)
アナクネ	anakne	～は
アン	-an	私達が(包括、自動詞)
アン	an	ある、いる
イエ	ye	言う
イサム	isam	ない
イタク	itak	言葉
ウセイ	úsey	湯
オチャ	oca	お茶
オツ	ot	中、所
カ	ka	～も(否定の助詞)
ク	k-	私が、私は

アイヌ語	日本語訳	備考
ク	ku-	私が、私は
ク	ku	飲む
クス	kusu	～ので、～だから
クル	kur	人
コル	kor	持つ、～の
コルカ	korka	～けれど、～が
シサムコタン	sísam kotan	日本人の村、町
シネン	sinen	一人
セコル	sékor	～と
ソモ	somo	ない
タ	ta	～で
チェブコイキ	cepkoyki	魚を獲る
トノト	tónoto	酒
ネ	ne	～である、～だ
パイェ	paye	行く
パテク	patek	～だけ、ばかり
ペ	pe	もの
ロ	ro	～よう
ワ	wa	～よ

解説

クス kusu は「～から、～ので」という理由の意味で用いられる場合と、「するために」という目的の意味で用いられる場合があります。前後関係からどちらの意味であるかを解釈する必要があります。その他、よく使われる接続助詞としてコルカ korka 「が、けれど」があります。似た意味を表す接続助詞にヤッカ yakka「ても」がありますが、ヤッカ yakka が「もしそうしたとしても」という仮定の意味を含むのに対し、コルカ korka「けれども」は、実際の出来事に基づいて、それに反するような内容が後に続くことを示します。

このテキストではごく一般的な接続助詞だけを挙げてありますが、他にもいろいろな接続助詞があります。長いアイヌ語のテキストを読むためには、次のステップとしてさらに知識を広げていく必要があります。他の本を参考にして、少しずつ知識を広げてみて下さい。

例題

作文してみましょう。

- 1) キツネ(チロンヌブ cironnup)が畑(トイ toy)を荒らした(ウエンテ wente)ので私は獲った(クコイキ ku-koyki)。
- 2) 魚取り(チェブコイキアン cepkoyki-an)に行きましょう(パイェアン ロ paye-an ro)。
- 3) 私は酒(トノト tónoto)は(アナクネ anakne)飲まない(ソモ クク somo ku-ku)けれどお茶は飲む(クク ku-ku)。

今日のポイント

	接続助詞	
クス	kusu	「～から、～ので、～ために」
コルカ	kor ka	「～けれど」
ヤッカ	yakka	「～ても」

Lesson
26

アペフチカムイ③(火の神の神謡)

アテーアテンナ エイッカ ヒネ オアルパ キ ワ
eikka hine oarpa ki wa
盗まれていき

アエシノツ コル アン シリ アヌカル キ ワ
a-esinot kor an siri a-nukar ki wa
遊ばれているように見え

イルシカ ネ マヌ プ アキ ワ クス
iruska ne mauu p a-ki wa kusu
怒りというものを私はして(私は怒ったので)

チョラウキアン ヒネ アルパアン キ ワ
corawki-an hine arpa-an ki wa
怒って向かっていきました。そして、

メノコ チロンヌブ イワン チロンヌブ
menoko cironnup iwan cironnup
たくさんの女狐を

アトイコタタ アムンコタタ
a-toykotata a-munkotata
ひどく叩いて 粉々にして

アライケ ワ イサム キ ワ
a-rayke wa isam ki wa
殺していなくなり

アエコテ ニシパ オルン インカルアン ワ
a-ekote nispa or un inkar-an wa
主人を見てみると

アエコテ ニシパ ライ シリ ウ アン キ ワ
a-ekote nispa ray siri u an ki wa
主人は死んだようにいて



単語

アイヌ語	日本語訳	アイヌ語	日本語訳
ア a-	人が	シリ siri	様子、有様
アエシノツ aesinot	人が〜で遊ぶ、〜が遊ばれる	チロンヌブ cironnup	狐
アトイコタタ a-toyko tata	私がひどく叩く	ニシパ nispa	男性
アムンコタタ a-munko tata	私が粉々に叩く	ヌカル nukar	見る
イサム isam	ない	ネ ne	〜である
イルシカ iruska	怒る	ヒネ hine	〜していて
イワン iwan	たくさん	プ p	もの
エイッカ eikka	盗む	マヌ manu	〜という
エコテ ekote	夫婦になる	メノコ menoko	女
オアルパ oarpa	行く	ライケ rayke	殺す
キ ki	する	ワ wa	〜て
クス kusu	〜なので		

Lesson
27

アペフチカムイ④(火の神の神謡)

アエコテ ニシパ アセ キ ワ
a-ekote nispa a-se ki wa
主人を背負って

アコル ポン モシル オルン アルキ-アン ワ
a-kor pon mosir or un arki-an wa
私の小さな村に来ると

チセ オルン オマレ カ ソモキ ノ
cise or un omare ka somoki no
家に入れもしないで

アコル ポン チセ ソイ タ
a-kor pon cise soy ta
私の小さな家の外に

ベツ アン キ ワ ネ ベツ オルン
pet an ki wa ne pet or un
川があり、その川へ

アエコテ ニシパ アセ キ ワ
a-ekote nispa a-se ki wa
主人を背負って

ヘバシ カ ヘレバシ カ
hepasi ka herepasi ka
川下のほうへ 沖のほうへ

アウオロコイキ
a-worokoyki
水責めをし

アオアルコイキ
a-oarkoyki
何度も責めて



単語

アイヌ語	日本語訳	アイヌ語	日本語訳
アウオロコイキ a-worokoyki	私が水責めにする	セ se	背負う
アオアルコイキ a-oarkoyki	私が何度も責める	ソイ soy	外
アルキ arki	来る(複数形)	ソモキ ノ somoki no	しないで
アン -an	私	タ ta	で
アン -an	私たち	チセ cise	家
インカル inkar	見る	ネ ne	その
ウ u	(無意味な音声)	ベツ pet	川
オマレ omare	入れる	ヘバシ hepasi	川下のほうへ
オルン or un	〜の方へ	ヘレバシ herepasi	沖のほうへ
カ ka	も	ボン pon	小さい
コル kor	持つ	モシル mosir	国
シリ siri	様子、有様		

アイヌ語ラジオ講座収録テープ及びミニディスク(MD)の貸出しについて

1.利用時間

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時～午後5時(月～金)
アイヌ文化交流センター:午前10時～午後6時

2.休業日

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日～1月3日)

3.申込手続から受取

裏面の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。
また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4.期 間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5.お問合せ先

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7(5階)
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
e-mail: ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
アーバンスクエア八重洲(3階)
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail: acc-tokyo@frpac.or.jp

アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号					申込日	平成	年	月	日
*返却期日	平成	年	月	日	*返却日	平成	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:		FAX:						
	電子メール:								
希望教室	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類	・カセットテープ ・ミニディスク(MD) ○で囲んでください。		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
平成24年度	鶴川①								
特記事項	希望教室を○で囲んでください。								

注1 *印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

アイヌ語ラジオ講座アンケート (年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
①もっと短く(分位) ②このままで良い ③もっと長く(分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
ア)「アイヌ語の例文紹介」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()
イ)「アイヌ語の解説」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()
ウ)「アイヌ文化の紹介」について
①わかりやすい ②普通 ③わかりにくい()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。
①アイヌ語を学びきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介
④その他()

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他() ②ない

Ⅲ その他のご意見があればお聞かせください。

のりしろ

(平成24年7月発行分)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ
てください。

(キリトリ)

(キリトリ)



料金受取人払郵便

札幌支店
承認

302

差出有効期限
平成26年3月
31日まで
●切手不要

0608788

札幌市中央区北二条西七丁目プレスト1・7

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

総務課
行



(キリトリ)

キリトリ線

(キリトリ)

はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言葉で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。地名の他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えてきました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっていきます。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座をラジオで放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成24年度は4月からの1年間、むかわ町出身の押野朱美さん、里架さんをお迎えし、アイヌ語講座を開設してまいります。

どうぞ、アイヌ語に触れてみてください。

平成24年7月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

○ 講師等の紹介	2
○ 講座のスケジュール	3
○ テキスト LESSON 14～LESSON 27	4～29
○ 収録テープ等の貸出しについて	30
○ アンケート	31

会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援を受けて、各種事業を実施していますが、多様な事業の展開を目指し、事業を充実させていくためには自主運営基盤の確立が重要です。このため、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご理解、ご支援をいただくことが大切であると考え、財団の設立目的にご賛同下さる方々を賛助会員として募集しています。

年会費

- 法人・団体／一口 2万円
 - 個人／一口 5千円
- ※各一口以上です。

会員特典

- 財団発行の刊行物等の無料配布
 - 財団主催の展示会等の行事の案内や情報の提供などがあります。
- 入会には、申込書が必要ですので、希望される方は、財団本部(札幌)又はアイヌ文化交流センター(東京)にお問い合わせ下さい。

会費の用途

- 講演会の開催、アイヌ文化等に関する書籍等のライブラリーの整備などの自主事業の充実のために充てられます。

平成24年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.2

発行年月 平成24年7月
編集・発行 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構